【活動状況　令和８年第 23 号】

京都府内の事業者向けサイバーセキュリティ対策セミナーの開催

令和８年７月 31 日、京都経済センターにおいて京都府内の事業者向けサイバーセキュリティ対策セミナーを開催しました。

京都府警察サイバー対策本部サイバー企画課サイバー対策官による開会挨拶

▼第一部

演題：サイバー犯罪の現状と対策

講師：京都府警察サイバー対策本部サイバー企画課　官民連携推進係長

全ての事業者の方に注意していただきたいサイバー犯罪の手口と対策を紹介するとともに、サプライチェーン攻撃への対策として、従業員のセキュリティ意識を高めることの重要性について説明しました。

▼第二部

演題：企業で推進すべきセキュリティガバナンスの高度化

－情報セキュリティポリシー、従業員教育等－

講師：PwC コンサルティング合同会社　シニアアソシエイト　川口　誠一　氏

情報セキュリティポリシー策定における課題やサンプル活用による効率化、セキュリティ対応力を高める土台として、「全従業員のセキュリティリテラシー向上は必須」である等、自組織の特性を踏まえたＩＴ・セキュリティ教育の重要性について説明しました。

▼第三部

情報セキュリティポリシー、セキュリティ教育に係るグループディスカッション

進行：PwC コンサルティング合同会社

様々な業種の参加者を複数のグループに分け、情報セキュリティポリシー策定及び従業員教育についてディスカッションを行いました。

各グループでは、自社での悩みを共有しつつ活発な討議が行われました。

【反響等】

情報セキュリティポリシーについては、「明文化している」、「これから策定する」といった企業が多かったものの、

・情報セキュリティポリシーを策定したが、個人に対してどこまで浸透しているのか疑問に感じている。

・法令整備やＡＩに関する情報をキャッチアップしてポリシーに反映していく必要を感じている。

等といった意見がありました。

従業員教育については、

・従業員だけでなく、経営層にも情報セキュリティに関してもっと自分自身の事として考えてもらいたい。

・情報セキュリティに関するテストだけではなく、従業員同士のディスカッションも必要ではないか。

・従業員教育も防災訓練のように繰り返していくしかない。

等といった意見がありました。

セミナー全体を通して、参加者から、

・参加者の皆さんが高い情報セキュリティ意識を持って業務に従事していると感じた。

・自分（セキュリティ担当）一人で自社の課題をこなさないといけないと感じていたが、外部講師を招いた講習会を開催している企業もあると知り、気持ちが楽になった。

等の反響をいただきました。

【セミナー講師派遣ページについて】

当ホームページでは、セミナーなどへの講師派遣依頼も受け付けております。

サイバーセキュリティに関するセミナー開催等をご検討中の方は、ぜひご活用ください。

▽講師派遣に関する詳細▽

https://www.ksisnet.kyoto/executive/dispatch/